広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

令和2年第6週(2月3日~2月9日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾 患 名	週 間 報告数	定点当たり	過去5年 平均※1	発生記号	No.	疾 患 名	週 間 報告数	定点当たり	過去5年 平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	778	6.77	31.49		10	ヘルパンギーナ	2	0.03	0.02	
2	RSウイルス感染症	35	0.49	0.42	\nearrow	11	流行性耳下腺炎	6	0.08	0.25	
3	咽頭結膜熱	48	0.67	0.35	\Rightarrow	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	137	1.90	2.30	\Rightarrow	13	流行性角結膜炎	12	0.63	0.51	\Rightarrow
5	感染性胃腸炎	490	6.81	6.83		14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	23	0.32	0.36		15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	手足口病	7	0.10	0.17	1	16	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.15	
8	伝染性紅斑	22	0.31	0.25	♦	17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	20	0.28	0.30		18	感染性胃腸炎(ロタウ イルス)	0	0.00	0.26	_
							- 過去5年間の同時期平均(定点当り) 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病?	を除く。			

発生記号(前週と比較)

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1~11	12,13	14~18
定点数	43	72	19	21

光工能う(前題と比較)									
急増減	1	 	1:2 以上の増減						
増減	No.		1:1.5~2の増減						
微増減	<i> </i>	\Diamond	1:1.1~1.5の増減						
横ばい		\Rightarrow	ほとんど増減なし						

	11 A d d d	開始 継続	警報	注意報	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
	対 象 疾 患 名		継続 基準	開始 基準		西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
[インフルエンザ	30	10	<u>10</u>	警報発令 (R01.12.19 発令)	3.81	8.30	5.40	2.50	9.16	4.54	7.78

注)原則として、警報・注意報は県内いずれかの保健所管内で開始基準以上となった場合に発令し、すべての管内で継続基準未満となった場合に解除します。

【急增減疾患(前週比2倍以上增減)】

●急増疾患 なし

●急減疾患 手足口病

(14件 → 7件)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
— 類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5	1				4		
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1							1
四類	1	重症熱性血小板減少症候群	1						1	
		アメーバ赤痢	1						1	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3					2		1
ておる粉		侵襲性肺炎球菌感染症	2					1		1
五類全数	14	梅毒	6			1		5		
		百日咳	1							1
		風しん	1	1						

● 詳しい流行状況は,広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/